



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年8月11日

上場会社名 株式会社 大谷工業

上場取引所 東

コード番号 5939 URL <http://www.otanikogyo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝崎 安宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理グループマネージャー (氏名) 阿部 昇 TEL 03-3494-3731

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,353	10.2	85	212.1	87	203.0	67	9.5
27年3月期第1四半期	1,228	△6.3	27	△12.6	28	△33.9	61	96.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	7.64	-
27年3月期第1四半期	6.98	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,745	2,257	47.6
27年3月期	4,643	2,202	47.4

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 2,257百万円 27年3月期 2,202百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.00	-	2.50	2.50
28年3月期	-	-	-	-	-
28年3月期（予想）	-	0.00	-	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,650	0.2	130	0.3	130	△1.9	80	△41.9	9.10
通期	5,650	3.6	270	△8.6	275	△5.3	180	△19.8	20.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	8,800,000株	27年3月期	8,800,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	7,025株	27年3月期	7,025株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	8,792,975株	27年3月期1Q	8,792,975株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
5. 補足情報	9
(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日銀による金融緩和策により、企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られるなど緩やかな回復基調が続いております。一方、中国をはじめ新興国経済の減速や欧州の債務問題、円安による輸入鋼材価格の高騰などの懸念もあり、先行きは不透明な状況となりました。

当社はこのような状況の中、各事業で拡販に努めた結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,353百万円と前年同四半期比125百万円(10.2%)の増加となりました。

利益面につきましては、売上総利益が314百万円と前年同四半期比61百万円(24.0%)の増加、営業利益は85百万円と前年同四半期比57百万円(212.1%)の増加、経常利益は87百万円と前年同四半期比58百万円(203.0%)の増加、四半期純利益は67百万円と前年同四半期比5百万円(9.5%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 電力通信部門

電力通信部門においては、売上高・利益ともに増加しました。

その要因として、電力業界では依然として設備投資の抑制傾向が続いており、予定していた工事の遅延も見られるなど当社関連製品も伸び悩んでおります。また、通信業界においても、電力と共用のコンクリートポールの建替え工事が思うように進まず、関連投資が低調に推移する厳しい状況となりました。

一方、鉄塔・鉄構については、電力向け鉄塔の改造工事が増加したこと、太陽光架台の受注が好調であったことなどから、売上高・利益ともに増加しました。

この結果、売上高は1,010百万円と前年同四半期比101百万円(11.2%)の増加、セグメント利益は138百万円と前年同四半期比58百万円(73.3%)の増加となりました。

## ② 建材部門

建材部門においては、東京オリンピック開催に向けたインフラ整備や都市再開発の動きが顕在化し始め、当社の関連する再開発案件や大型物流・商業施設等の施工も順調に進みました。

この結果、売上高は343百万円と前年同四半期比23百万円(7.3%)の増加となり、セグメント利益は35百万円と前年同四半期比8百万円(31.5%)の増加となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ102百万円増加し4,745百万円となりました。これは、主に現金及び預金159百万円の増加と、売上債権64百万円の減少によるものです。

## (負債)

負債は、前事業年度末に比べ47百万円増加し2,488百万円となりました。これは、主に未払費用・未払法人税等111百万円、仕入債務44百万円の増加と、設備関係債務93百万円の減少によるものです。

## (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ54百万円増加し2,257百万円となりました。これは、主に四半期純利益を67百万円計上したことによる増加と、配当金の支払21百万円によるものです。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.2倍と良好な水準にあります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月12日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	839,831	998,978
受取手形及び売掛金	1,392,343	1,328,863
電子記録債権	92,119	90,623
商品及び製品	438,429	446,666
仕掛品	324,068	326,158
原材料及び貯蔵品	169,612	161,806
繰延税金資産	43,327	65,044
その他	24,280	37,188
貸倒引当金	△297	—
流動資産合計	3,323,714	3,455,330
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	204,700	202,066
機械及び装置(純額)	546,032	516,569
土地	253,853	253,853
リース資産(純額)	2,881	2,663
その他(純額)	61,992	58,048
有形固定資産合計	1,069,460	1,033,200
無形固定資産	104,634	97,665
投資その他の資産		
投資有価証券	96,814	111,131
その他	49,070	48,397
貸倒引当金	△1	—
投資その他の資産合計	145,884	159,528
固定資産合計	1,319,979	1,290,394
資産合計	4,643,694	4,745,725

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	509,497	611,793
電子記録債務	475,326	417,859
短期借入金	300,000	300,000
設備関係支払手形	10,260	48,793
設備関係未払金	157,414	59,693
未払費用	162,702	223,905
未払法人税等	962	51,540
その他	96,755	107,178
流動負債合計	1,712,918	1,820,765
固定負債		
長期設備関係未払金	103,872	59,275
退職給付引当金	438,614	433,894
役員退職慰労引当金	44,766	41,412
リース債務	52,280	49,868
長期預り保証金	77,029	73,887
その他	11,262	9,009
固定負債合計	727,824	667,347
負債合計	2,440,743	2,488,112
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	655,200	655,200
資本剰余金	221,972	221,972
利益剰余金	1,312,092	1,357,310
自己株式	△1,423	△1,423
株主資本合計	2,187,841	2,233,059
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,108	24,554
評価・換算差額等合計	15,108	24,554
純資産合計	2,202,950	2,257,613
負債純資産合計	4,643,694	4,745,725

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,228,295	1,353,598
売上原価	974,436	1,038,733
売上総利益	253,858	314,865
販売費及び一般管理費	226,577	229,714
営業利益	27,281	85,151
営業外収益		
受取利息	55	42
受取配当金	1,931	1,856
不動産賃貸料	2,764	1,447
雑収入	1,147	2,353
営業外収益合計	5,898	5,700
営業外費用		
支払利息	1,766	2,102
不動産賃貸費用	2,640	1,421
雑損失	6	155
営業外費用合計	4,412	3,679
経常利益	28,766	87,172
特別利益		
固定資産売却益	4,437	-
保険解約返戻金	19,386	-
特別利益合計	23,823	-
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	52,590	87,172
法人税、住民税及び事業税	186	48,456
法人税等調整額	△8,985	△28,484
法人税等合計	△8,799	19,972
四半期純利益	61,389	67,199



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	52,590	87,172
減価償却費	39,388	49,183
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	△298
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△16,906	△4,720
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△8,718	△3,354
受取利息及び受取配当金	△1,986	△1,899
支払利息	1,766	2,102
有形固定資産除売却損益(△は益)	△4,437	0
保険解約返戻金	△19,386	-
売上債権の増減額(△は増加)	102,166	64,975
たな卸資産の増減額(△は増加)	△75,666	△2,521
仕入債務の増減額(△は減少)	△14,633	44,829
その他	52,841	50,047
小計	106,998	285,517
利息及び配当金の受取額	1,992	1,899
利息の支払額	△1,775	△2,116
法人税等の支払額	△76,323	△314
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,892	284,987
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△15,297	△46,606
有形固定資産の売却による収入	217,000	-
投資有価証券の取得による支出	△340	△356
貸付金の回収による収入	361	287
預り保証金の返還による支出	△2,539	△5,487
預り保証金の受入による収入	2,377	2,346
保険積立金の解約による収入	43,260	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	244,821	△49,817
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△20,258	△20,515
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△138	△2,388
割賦債務の返済による支出	△10,651	△53,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31,047	△76,022
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	244,666	159,147
現金及び現金同等物の期首残高	764,895	839,831
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,009,561	998,978

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	908,287	320,008	1,228,295
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	908,287	320,008	1,228,295
セグメント利益	79,622	27,140	106,762

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	106,762
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△79,481
四半期損益計算書の営業利益	27,281

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第1四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,010,168	343,430	1,353,598
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,010,168	343,430	1,353,598
セグメント利益	138,007	35,679	173,686

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	173,686
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△88,534
四半期損益計算書の営業利益	85,151

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 5. 補足情報

## (1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

## セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	増 減	
				金額	率(%)
電力通信部門	架線金物	740,972	737,390	3,582	0.5
	鉄塔・鉄構	256,568	144,332	112,235	77.8
	その他	12,582	26,564	△13,981	△52.6
	計	1,010,123	908,287	101,836	11.2
建材部門	スタッド	335,695	317,014	18,680	5.9
	その他	7,779	2,994	4,785	159.8
	計	343,474	320,008	23,466	7.3
合計		1,353,598	1,228,295	125,303	10.2

## セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
鉄塔・鉄構	358,317	259,884	
その他	13,616	28,232	
計	1,123,578	1,076,340	
建材部門	スタッド	384,166	276,806
	その他	7,779	2,994
	計	391,946	279,800
合計		1,515,525	1,356,141

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

## セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第1四半期会計期間末 (平成27年6月30日現在)	前第1四半期会計期間末 (平成26年6月30日現在)
鉄塔・鉄構	480,725	266,565	
その他	1,858	3,252	
計	628,103	459,580	
建材部門	スタッド	392,245	314,478
	その他	—	—
	計	392,245	314,478
合計		1,020,349	774,059

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。